

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

# 目 次

I	事業報告	1
II	附属明細書	7
1	友愛のさと診療所・療育センター	8
2	子どものこころの診療所	11
3	相談支援事業所「シグナル」	14
4	発達相談支援センター「ルピロ」	16
5	児童発達支援センター「ひまわり」	18
6	浜松市発達支援広場事業	23
7	児童発達支援事業所「ひまわり ひくまの丘」	24
8	児童発達支援事業所「ひまわり こころん」	26
9	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	28
10	就労継続支援施設「はばたき」	30
11	障害者生活介護施設「ふれんず」	31
12	地域活動支援センター「オルゴール」	32
13	身体障害者福祉センター	33
14	障害者体育館・プール	33
III	理事会・評議員会・監査の開催状況	34
IV	法人組織・職員構成	36

# I 平成29年度事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

## 【指定管理事業(延べ利用人数)】

項 目	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
友愛のさと診療所	人	33,772	36,141	37,500	<b>37,063</b>	102.6%	
医療型特定短期入所	人	273	246	280	<b>268</b>	108.9%	
(訪問診療・訪問看護・訪問リハ・リフレッシュ事業)	人	88	809	1,000	<b>1,016</b>	125.6%	
療育センター	人	3,108	3,610	3,155	<b>3,648</b>	101.1%	
子どものこころの診療所	人	21,950	24,777	25,200	<b>25,281</b>	102.0%	
相談支援事業所「シグナル」	人	14,141	18,092	20,500	<b>19,645</b>	108.6%	
児童発達支援センター ひまわり	重心	人	1,675	2,205	2,200	<b>2,161</b>	98.0%
	重心以外	人	15,716	14,663	14,500	<b>14,393</b>	98.2%
	親子通園	人	3,812	3,725	3,800	<b>4,310</b>	115.7%
	保育所等訪問	人	227	244	250	<b>293</b>	120.1%
生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	生活介護	人	11,323	11,505	11,500	<b>11,226</b>	97.6%
	就労継続	人	2,291	2,255	2,300	<b>2,248</b>	99.7%
就労継続支援施設「はばたき」	人	5,243	4,983	5,100	<b>5,357</b>	107.5%	
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	4,883	5,061	5,130	<b>5,155</b>	101.9%	
身体障害者福祉センター	人	2,062	2,194	2,415	<b>2,288</b>	104.3%	
障害者体育館・プール	人	20,205	22,100	21,700	<b>22,157</b>	100.3%	
福祉バス	人	2,429	2,102	2,600	<b>2,200</b>	104.7%	
合 計	人	143,198	154,712	159,130	<b>158,709</b>	102.6%	

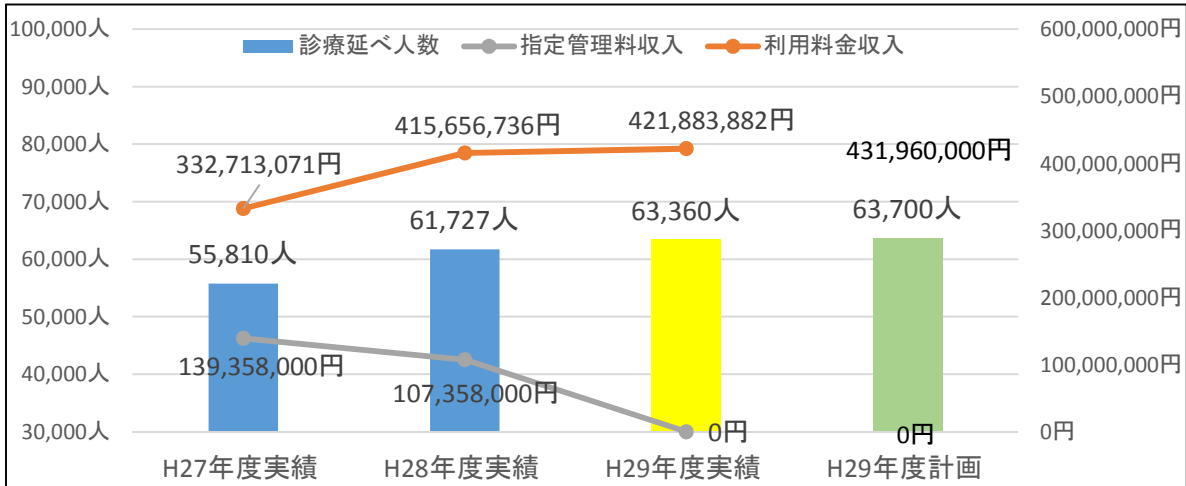
## 【受託事業、自主事業(延べ利用人数・件数・組数)】

項 目	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
地域活動支援センター「オルゴール」	人	3,653	3,879	3,640	<b>3,549</b>	91.5%	
浜松市発達支援広場 (浜北・天竜区)	組	580	661	700	<b>669</b>	101.2%	
浜松市発達支援広場 (中区)	ひまわり 組	700	800	700	<b>623</b>	77.9%	
浜松市発達支援広場 (施設型)	組	838	747	600	<b>795</b>	106.4%	
浜松市保育所等巡回支援事業	ひまわり 件	123	204	—	<b>239</b>	117.2%	
浜松市家庭訪問支援事業	シグナル 件	12	12	—	<b>12</b>	100.0%	
発達相談支援センター「ルピロ」	件	5,257	5,309	5,265	<b>6,334</b>	119.3%	
ひまわりひくまの丘	親子通園	人	—	2,355	2,550	<b>2,526</b>	107.3%
	保育所等訪問	人	—	53	75	<b>72</b>	135.8%
ひまわりころん	毎日通園	人	—	—	1,380	<b>1,211</b>	—
	保育所等訪問	人	—	—	—	<b>1</b>	—
合 計	人	11,163	14,020	14,910	<b>16,031</b>	114.3%	

【 1 】 事業実績と指定管理料収入及び利用料金収入

(1) 指定管理事業 医療の実績

	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H29年度計画
診療延べ人数	55,810人	61,727人	63,360人	63,700人
指定管理料収入	139,358,000円	107,358,000円	0円	0円
利用料金収入	332,713,071円	415,656,736円	421,883,882円	431,960,000円



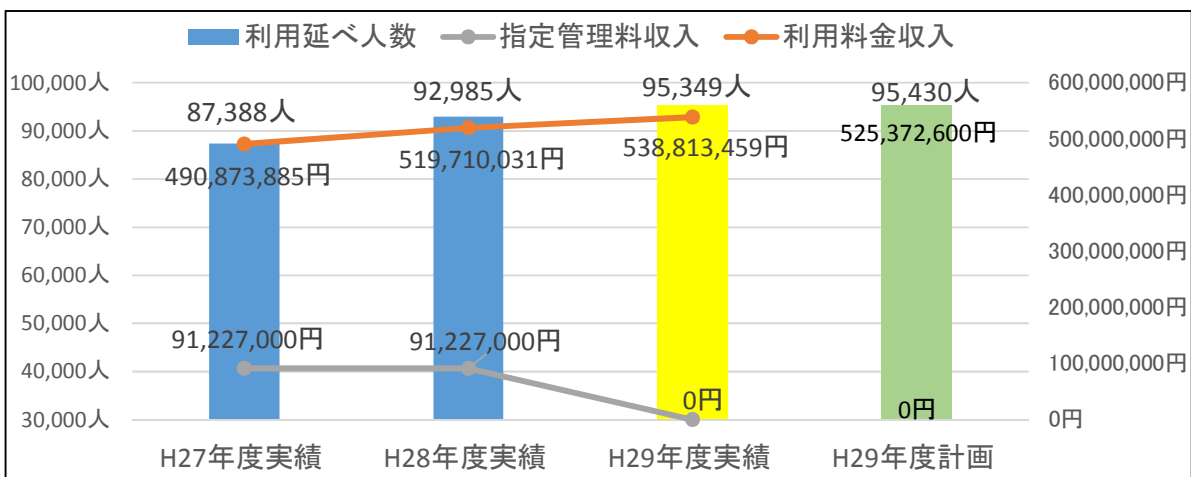
対象施設: 友愛のさと診療所、子どものこころの診療所

2診療所合せて、診療延べ人数63,360人と前年度比102.6%、利用料金収入(医療事業収益)は421,883,882円と前年度比101.5%と増加しました。

医師やリハビリスタッフの退職がありました。新規補充にて診療体制の確保に努め、計画どおりの実績となりました。

(2) 指定管理事業 療育・福祉等の実績

	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H29年度計画
利用延べ人数	87,388人	92,985人	95,349人	95,430人
指定管理料収入	91,227,000円	91,227,000円	0円	0円
利用料金収入	490,873,885円	519,710,031円	538,813,459円	525,372,600円



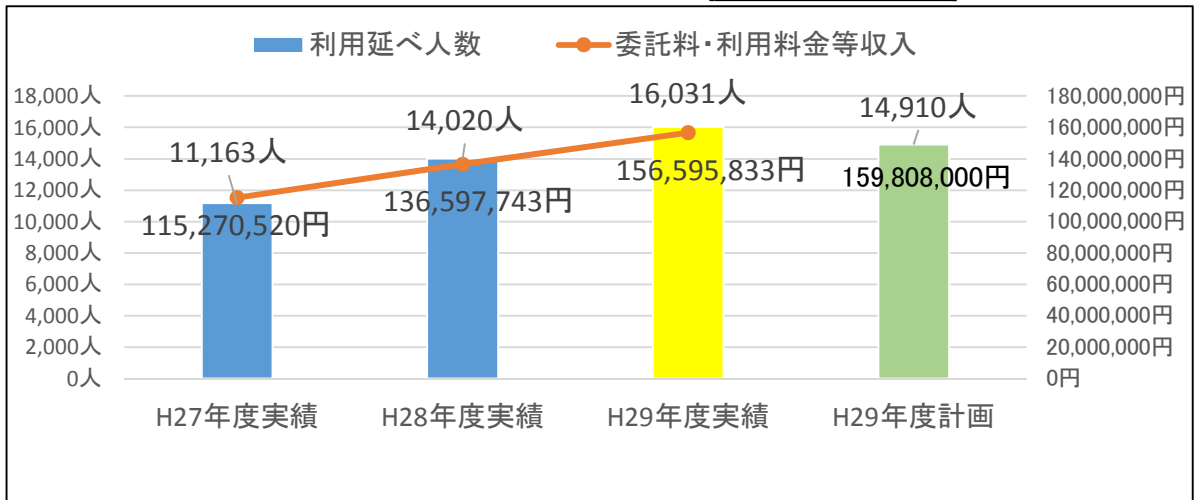
対象施設: ひまわり(児童発達支援)、かがやき(生活介護・就労継続支援B型)、ふれんず(生活介護) はばたき(就労継続支援B型)、友愛のさと診療所(医療型特定短期入所)、シグナル療育センター、身体障害者福祉センター、障害者体育館・プール、福祉バス

利用延べ人数は95,349人と前年度比102.5%、利用料金収入(障がい福祉サービス等事業収益)は538,813,459円と前年度比103.7%と増加しました。

主な要因としては、シグナルの計画相談件数増、ひまわりの親子通園、保育所等訪問支援の利用延べ人数増、はばたきの利用延べ人数増によるものです。

(3) 指定管理事業以外 受託事業・自主事業

	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H29年度計画
利用延べ人数	11,163人	14,020人	16,031人	14,910人
委託料・利用料金等収入	115,270,520円	136,597,743円	156,595,833円	159,808,000円



対象施設：地域活動支援センター「オルゴール」、発達支援広場（中区・浜北区・施設型／ひまわり）  
 発達相談支援センター「ルピロ」、浜松市家庭訪問等支援事業（シグナル）  
 保育所等巡回支援事業（ひまわり）  
 ひまわりひくまの丘（児童発達支援）、ひまわりこころん（児童発達支援）※H29.8月開設

利用延べ人数は16,031人と前年度比114.5%、受託事業収入・利用料金収入（障がい福祉サービス等事業収益）は156,595,833円と前年度比114.6%と増加しました。

主な要因としては、ルピロの相談件数増、ひくまの丘の利用延べ人数増、こころんの事業開始によるものです。

【 2 】 職員数

	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H29年度計画
正規職員数	90人	98人	113人	114人
その他の職員数	124人	118人	121人	116人
計	214人	216人	234人	230人

新規事業（ひまわりこころん）の開始、医療、相談部門の件数増大に対応するための専門職員の確保、ひまわりにおける正規職員率の向上等のため、非正規職員から正規職員への内部登用も含め計画に基づいて職員を採用しました。

### 【3】経営状況

#### (1) 経営の推移

サービス活動収益計は1,126,383,931円となりました。前年度比較では△153,132,925円となっておりますが、これは内部留保額の調整を目的として指定管理料を0円としたことが主な要因です。

障害福祉サービス等事業収益は582,102,260円となり、前年度と比べ39,553,115円の増額となりました。これは8月に新規開設した「ひまわり ころん」の利用者数が順調に推移していることにより13,221,754円の収益があったこと、平成28年度に開設した「ひまわり ひくまの丘」が昨年度年間を通じ安定した事業運営を行うことができたため6,690,093円の増収となったこと、「シグナル」での子どもにおける計画相談のニーズが高いこと等により、7,719,150円の増収になったことが主な要因です。

医療事業収益では、人員配置の強化やスキルの向上により6,227,146円の増収となっております。

サービス活動費用計は、1,330,945,012円となりました。

相談支援部門や診療部門での高いニーズに対応するため職員の増員等を行なった結果、人件費は60,239,189円増加しています。

事業費・事務費では、「ひまわり ころん」開設に伴う初期費用等により微増しています。

この結果、当期活動増減差額は△186,104,078円となりました。

「ひまわり ころん」の初期費用と事業の運営費として施設設備等整備積立金を149,955,000円取崩しました。また、事業の運営費として財政調整積立金を44,312,199円取崩しています。

この結果、次期繰越活動増減差額は212,285,415円となっております。

#### 事業活動計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算
1 就労支援事業収益	9,300,140	8,948,866	9,069,757
2 指定管理料収益	230,585,000	198,585,000	0
3 受託事業収益	116,673,920	113,758,629	113,307,032
4 障害福祉サービス等事業収益(*)	490,873,885	542,549,145	582,102,260
5 医療事業収益(*)	332,713,071	415,656,736	421,883,882
6 その他の収益	0	18,480	21,000
7 サービス活動収益計(1)	1,180,146,016	1,279,516,856	1,126,383,931
8 *それぞれ決算報告書の金額から指定管理料収益及び受託事業収益の金額を控除したものです。			
9 人件費	928,546,214	993,649,941	1,053,889,130
10 事業費	108,820,796	116,321,291	114,714,305
11 事務費	152,555,093	141,777,910	145,050,537
12 就労支援事業費用	9,300,140	8,948,866	9,069,757
13 減価償却費等	3,209,849	3,360,496	8,221,283
14 サービス活動費用計(2)	1,202,432,092	1,264,058,504	1,330,945,012
15 サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 22,286,076	15,458,352	△ 204,561,081
16 サービス活動外収益計(4)	14,989,579	18,732,304	18,723,700
17 サービス活動外費用計(5)	0	0	0
18 サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	14,989,579	18,732,304	18,723,700
19 経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 7,296,497	34,190,656	△ 185,837,381
20 特別収益計(8)	530,000	946,475	500,000
21 特別費用計(9)	835,555	1,027,967	766,697
22 特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 305,555	△ 81,492	△ 266,697
23 当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 7,602,052	34,109,164	△ 186,104,078
24 前期繰越活動増減差額(12)	122,301,597	175,431,130	204,122,294
25 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	114,699,545	209,540,294	18,018,216
26 施設設備等整備積立金取崩額	31,748,000	1,297,000	149,955,000
27 財政調整積立金取崩額	64,488,469	2,000,000	68,054,199
28 施設設備等整備積立金積立額	23,000,000	0	0
29 財政調整積立金積立額	12,504,884	8,715,000	23,742,000
30 次期繰越活動増減差額	175,431,130	204,122,294	212,285,415

(2) 財産の状況

資産の部では、流動資産が339,904,132円となっています。主な内訳として現金預金が148,279,046円と前年同期より32,750,308円減少しています。事業未収金は、主に利用料金収入の2月・3月分で190,339,940円となっています。

固定資産の主な増加要因としては、「子どものこころの診療所」にて電子カルテの更新により、15,448,320円をリース資産に計上したこと、新規事業の「ひまわり こころん」開設により、建物取得支出として16,162,200円を計上したことによります。

主な減少要因としては、指定管理料皆減に対応するための運営費として施設設備等整備積立資産と財政調整積立資産を合計194,267,199円取崩しています。

資産の部計は1,057,135,284円と前年度比14%減となりました。

負債の部では、流動負債が176,070,474円となっています。主な内訳の未払金等は98,700,280円と前年同期より27,568,584円減少していますが、退職金が主な要因です。リース債務と退職給付引当金の合計である固定負債402,650,600円とあわせた負債の部計は578,721,074円となりました。

純資産の部の次期繰越活動増減差額は212,285,415円となりました。

施設設備等整備積立金と財政調整積立金に次期繰越活動増減差額を加えた内部留保額は、472,704,631円となっています。

貸借対照表

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日 (単位:円)

勘定科目	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算
1 流動資産	286,233,628	363,290,616	339,904,132
2 現金預金	114,804,901	181,029,354	148,279,046
3 事業未収金	169,569,321	180,614,307	190,339,940
4 その他	1,859,406	1,646,955	1,285,146
5 固定資産	859,087,683	869,530,476	717,231,152
6 基本財産	3,000,000	3,000,000	3,000,000
7 有形固定資産	30,054,740	32,535,839	45,333,044
8 有形リース資産	0	0	15,448,320
9 無形固定資産	0	0	166,212
10 退職給付引当資産	374,964,528	377,508,222	391,064,360
11 施設設備等整備積立資産	201,252,000	199,955,000	50,000,000
12 財政調整積立資産	248,016,415	254,731,415	210,419,216
13 差入保証金(敷金)	1,800,000	1,800,000	1,800,000
14 資産の部 計	1,145,321,311	1,232,821,092	1,057,135,284
15 流動負債	137,479,792	189,573,521	176,070,474
16 未払金等	68,855,984	126,268,864	98,700,280
17 預り金	4,692,692	5,648,525	13,313,153
18 その他	0	0	3,970,325
19 賞与引当金	63,931,116	57,656,132	60,086,716
20 固定負債	374,964,528	377,508,222	402,650,600
21 リース債務	0	0	11,586,240
22 退職給付引当金	374,964,528	377,508,222	391,064,360
23 負債の部 計	512,444,320	567,081,743	578,721,074
24 基本金	3,000,000	3,000,000	3,000,000
25 国庫補助金等特別積立金	5,177,446	3,930,640	2,709,579
26 施設設備等整備積立金	201,252,000	199,955,000	50,000,000
27 財政調整積立金	248,016,415	254,731,415	210,419,216
28 次期繰越活動増減差額	175,431,130	204,122,294	212,285,415
29 (うち当期活動増減差額)	(△7,602,052)	(34,109,164)	(△186,104,078)
30 純資産の部 計	632,876,991	665,739,349	478,414,210
31 負債の部及び純資産の部 計	1,145,321,311	1,232,821,092	1,057,135,284

#### 【 4 】 課題への対応状況と今後の方針

幼児・児童に係る相談・医療・療育のニーズの動向は、依然として増加傾向にあります。

友愛のさと診療所、子どものこころの診療所の医療部門では利用(診療)延べ人数の増加が続いており、新患者の待機期間が延長しています。

シグナルの相談部門では、計画相談の契約者数が増加し、計画作成にあたる相談支援専門員の配置に苦慮しています。

療育部門では、子どものこころの診療所で課題となっていた、「重度の発達障がいのある子どもの集団療育の場」として、隣接する浜松市保健所・母子保健センターの一部を浜松市より有償貸付を受け、法人自主事業として新規の児童発達支援事業所「ひまわり こころん」を平成29年8月に開設しました。

医療と障がい福祉サービスを総合的に提供できる当事業団へのニーズの増加が予測されるため、引き続き、専門職、採用困難職種の人材確保や診療に関わる訓練室の増設等施設の充実を図ってまいります。



## II 付属明細書

## 【 1 】 友愛のさと診療所・療育センター

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
新 患 実 人 数		人	706	693	800	<b>732</b>	105.6%	
診 療 科 別	精 神 科	診 療 実 日 数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%
		診 療 延 べ 人 数	人	17,250	17,796	19,000	<b>19,139</b>	107.5%
		1 日 平 均	人	71.0	73.2	77.9	<b>78.4</b>	107.1%
	小 児 科	診 療 実 日 数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%
		診 療 延 べ 人 数	人	15,600	17,384	17,550	<b>17,052</b>	98.1%
		1 日 平 均	人	64.2	71.5	71.9	<b>69.9</b>	97.7%
	整 形 外 科	診 療 実 日 数	日	23	23	24	<b>22</b>	95.7%
		診 療 延 べ 人 数	人	342	356	320	<b>345</b>	96.9%
		1 日 平 均	人	14.9	15.5	14.2	<b>15.7</b>	101.3%
	耳 鼻 咽 喉 科	診 療 実 日 数	日	24	24	24	<b>21</b>	87.5%
		診 療 延 べ 人 数	人	153	149	160	<b>118</b>	79.2%
		1 日 平 均	人	6.4	6.2	6.7	<b>5.6</b>	90.5%
	眼 科	診 療 実 日 数	日	41	41	46	<b>40</b>	97.6%
		診 療 延 べ 人 数	人	427	456	470	<b>409</b>	89.7%
		1 日 平 均	人	10.4	11.1	10.2	<b>10.2</b>	91.9%
合 計		診 療 延 べ 人 数	人	33,772	36,141	37,500	<b>37,063</b>	102.6%
利 用 料 金 ( 医 業 取 入 )		円	194,991,703	229,422,710	241,700,000	<b>236,927,610</b>	103.3%	
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	5,774	6,348	6,445	<b>6,393</b>	100.7%	

投 薬	処 方 箋 に よ る 調 剤	院 内	枚	79	168	150	<b>68</b>	40.5%
		院 外	枚	6,375	6,615	6,300	<b>8,159</b>	123.3%
合 計		処 方 枚 数	枚	6,454	6,783	6,450	<b>8,227</b>	121.3%

各 種 検 査	X 線 検 査	延 べ 件 数	件	137	143	150	<b>111</b>	77.6%
	脳 波 検 査	延 べ 件 数	件	100	117	120	<b>107</b>	91.5%
	聴 性 脳 幹 反 応 検 査	延 べ 件 数	件	0	15	10	<b>9</b>	60.0%
	聴 力 検 査	延 べ 件 数	件	42	39	48	<b>48</b>	123.1%
	言 語 発 達 検 査	延 べ 件 数	件	26	25	30	<b>9</b>	36.0%
	腹 部 超 音 波 検 査	延 べ 件 数	件	3	1	5	<b>2</b>	200.0%
	血 液 検 査	延 べ 件 数	件	196	175	200	<b>191</b>	109.1%
	尿 検 査	延 べ 件 数	件	42	32	40	<b>27</b>	84.4%
合 計			件	546	547	603	<b>504</b>	92.1%

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
集 団 指 導	早 期 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	96	92	90	<b>89</b>	96.7%
		延 べ 人 数	人	434	506	500	<b>407</b>	80.4%
		1 回 平 均	人	4.5	5.5	5.6	<b>4.6</b>	83.6%
心 理 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	116	122	105	<b>111</b>	91.0%	
	延 べ 人 数	人	775	738	696	<b>643</b>	87.1%	
	1 回 平 均	人	6.7	6.0	6.6	<b>5.8</b>	96.7%	
ピ ア ク ラ ブ	実 施 回 数	回	44	43	45	<b>41</b>	95.3%	
	延 べ 人 数	人	435	454	450	<b>386</b>	85.0%	
	1 回 平 均	人	9.9	10.6	10.0	<b>9.4</b>	88.7%	
学 童 期 吃 音 児 へ の 小 集 団 支 援	実 施 回 数	回	7	6	5	<b>6</b>	100.0%	
	延 べ 人 数	人	50	45	40	<b>41</b>	91.1%	
	1 回 平 均	人	7.1	7.5	8.0	<b>6.8</b>	90.7%	
合 計		延 べ 人 数	人	1,691	1,743	1,686	<b>1,477</b>	84.7%

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
個別指導	理学療法	訓練実日数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%
		延べ人数	人	4,449	4,081	4,000	<b>4,409</b>	108.0%
		1日平均	人	18.3	16.8	16.4	<b>18.1</b>	107.7%
	作業療法	訓練実日数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%
		延べ人数	人	4,144	4,454	4,400	<b>3,864</b>	86.8%
		1日平均	人	17.1	18.3	18.0	<b>15.8</b>	86.3%
	言語聴覚療法	訓練実日数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%
		延べ人数	人	2,764	3,226	3,200	<b>3,083</b>	95.6%
		1日平均	人	11.4	13.3	13.1	<b>12.6</b>	94.7%
	視能訓練	訓練実日数	日	223	219	244	<b>223</b>	101.8%
		延べ人数	人	745	735	740	<b>748</b>	101.8%
		1日平均	人	3.3	3.4	3.0	<b>3.4</b>	100.0%
臨床心理	訓練実日数	日	243	243	244	<b>244</b>	100.4%	
	延べ人数	人	8,451	8,606	8,900	<b>8,773</b>	101.9%	
	1日平均	人	34.8	35.4	36.5	<b>36.0</b>	101.7%	
合計	延べ人数	人	20,553	21,102	21,240	<b>20,877</b>	98.9%	

### 【医療型特定短期入所事業(一時預り)】

平成26年4月事業開始 【根拠法令等:障害者総合支援法第5条8項】

利用定員	1日2名
主たる対象	医療的ケアの必要な重症心身障害児
サービス提供日	月曜日から金曜日(友愛のさと診療所開業日)
サービス提供時間	9:00~17:00

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
医療型特定短期入所 (いちごショート)	開所日数	日	228	243	244	<b>244</b>	100.4%
	延べ人数	人	273	246	280	<b>268</b>	108.9%
	1日平均	人	1.2	1.0	1.1	<b>1.1</b>	108.7%
	利用料金	円	7,637,067	6,780,948	7,823,000	<b>7,733,841</b>	114.1%

### 【訪問事業】

※平成27年10月事業開始

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比		
訪問事業	訪問診療	事業日数	日	19	37	244	<b>244</b>	659.5%	
		延べ人数	人	6	49	50	<b>258</b>	526.5%	
		1日平均	人	0.3	1.3	0.2	<b>1.1</b>	84.6%	
	訪問看護	事業日数	日	94	243	244	<b>244</b>	100.4%	
		延べ人数	人	34	300	300	<b>153</b>	51.0%	
		1日平均	人	0.4	1.2	1.2	<b>0.6</b>	50.0%	
	介護家族リフレッシュ事業	就学支援	延べ人数	人	—	—	—	<b>57</b>	—
		在宅支援	延べ人数	人	—	—	—	<b>14</b>	—
	訪問リハビリテーション	事業日数	日	98	243	244	<b>244</b>	100.4%	
		延べ人数	人	48	460	650	<b>534</b>	116.1%	
		1日平均	人	0.5	1.9	2.7	<b>2.2</b>	115.8%	

診療延べ人数は、前年度に比べ2.6%増加しています。精神科は、8月に常勤医師1名、12月に非常勤医師1名の増員により、件数が前年度実績より7.5%増加しました。小児科については、訪問診療の増加にともない、1.9%の減少となりました。

新患者数は、前年度比で5.6%増加しましたが、初診待機期間は約5ヶ月が続きました。新患者数を増やしてもニーズの増加に追い付かない状況でした。新患者の地域別では、浜北区が約30%を占めました。年齢別新患者数については、低年齢の3歳以前が多く、全体の44.5%を占めました。

個別指導での理学療法、作業療法、言語療法では、職員の入退職の動向により、件数が増減しました。心理部門では、発達検査担当の臨床心理士の配置等により、個別枠を増やし、延べ人数が前年度より1.9%増加しました。

訪問事業では、訪問診療が、訪問リハビリテーションを受ける患者の医学的管理のため、件数は大幅に増加しましたが、訪問看護は、介護家族リフレッシュ事業のサービスを開始により、減少しました。

「医療型特定短期入所事業」は、看護師の増員により、利用者数が前年度より8.9%増加しました。また、利用者アンケートを実施し、ニーズに合わせたサービスの提供に心がけました。

項		目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
障害 児等 療育 支援 事業	教育機関へ の支援 ※教育委員会との 発達教育研修を含む	個別	延べ人数	人	90	130	140	131	100.8%
		集団	実施回数	回	11	11	14	13	118.2%
			延べ人数	人	168	169	200	300	177.5%
	特別支援学校への支援	個別	延べ人数	人	60	30	35	32	106.7%
療育 推 進 事 業	親子交流あそび広場 (うずらちゃん広場)	開催回数	回	41	42	40	41	97.6%	
		延べ人数	人	1,449	1,866	1,500	1,934	103.6%	
	おもちゃ貸出	延べ人数	人	438	612	600	532	86.9%	
	プレイポート開放	延べ人数	人	496	707	600	610	86.3%	
	うずらちゃん広場個別相談	延べ人数	人	82	96	80	109	113.5%	
合 計		延べ人数	人	2,783	3,610	3,155	3,648	101.1%	

親子交流あそび広場(うずらちゃん広場)は、引き続き地域の保健師からの紹介や利用家族からの紹介などで、前年度より利用者数が増加しております。

また、教育機関への支援では、集団(発達教育研修)での受講者数が増加しました。

## 【 2 】 子どものこころの診療所

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比		
新 患 者 数		人	887	923	920	824	89.3%		
	インタビュー面接を行った新患件数	件	703	727	—	663	91.2%		
精 神 科	診療実日数	日	243	243	244	244	100.4%		
	診療延べ人数	人	21,950	24,777	25,200	25,281	102.0%		
	1日平均	人	90.3	102.0	103.3	103.6	101.6%		
利用料金（医業収入）		円	137,721,368	186,234,026	190,260,000	184,956,272	99.3%		
1人あたりの平均単価		円	6,274	7,516	7,550	7,316	97.3%		
投 薬	処方箋による調剤	院 内	枚	0	0	0	0	—	
		院 外	枚	11,289	13,835	12,600	14,724	106.4%	
合 計		処方枚数	枚	11,289	13,835	12,600	14,724	106.4%	
個 別 指 導	言 語 聴 覚 療 法	訓練実日数	日	243	243	244	244	100.4%	
		延べ人数	人	3,329	2,868	2,900	2,812	98.0%	
		1日平均	人	13.7	11.8	11.9	11.5	97.5%	
	臨 床 心 理	訓練実日数	日	243	243	244	244	100.4%	
		延べ人数	人	4,191	4,641	4,600	4,737	102.1%	
		1日平均	人	17.2	19.1	18.9	19.4	101.6%	
集 団 指 導	ベアレントトレーニング等	集団形式	実施回数	回	135	134	130	93	69.4%
			延べ人数	人	567	511	520	361	70.6%
			1回平均	人	4.2	3.8	4.0	3.9	102.6%
	修了後フォロー子どもグループ	個別形式	延べ人数	人	264	385	250	278	72.2%
			実施回数	回	4	0	—	0	—
			延べ人数	人	14	0	—	0	—
1回平均	人	3.5	0.0	—	0.0	—			
イ ン テ ー ク 面 接		件	754	784	720	740	94.4%		

新患患者数は、医師の退職及び入職や再診件数の増加により新患枠が減少し、前年度比89.3%となりました。新患患者の待機期間は、約3か月（前年同時期約3ヶ月半）となっております。

新患患者の年齢別内訳は、7歳から15歳の学齢児が、全体の約50%を占めました。地域別内訳では、中区が最も多い全体の34%、中区・西区・南区で全体の66%を占めました。親子治療においては、新患患者の内120人の親に対する治療を行い、親子並行治療にも積極的に取り組みました。

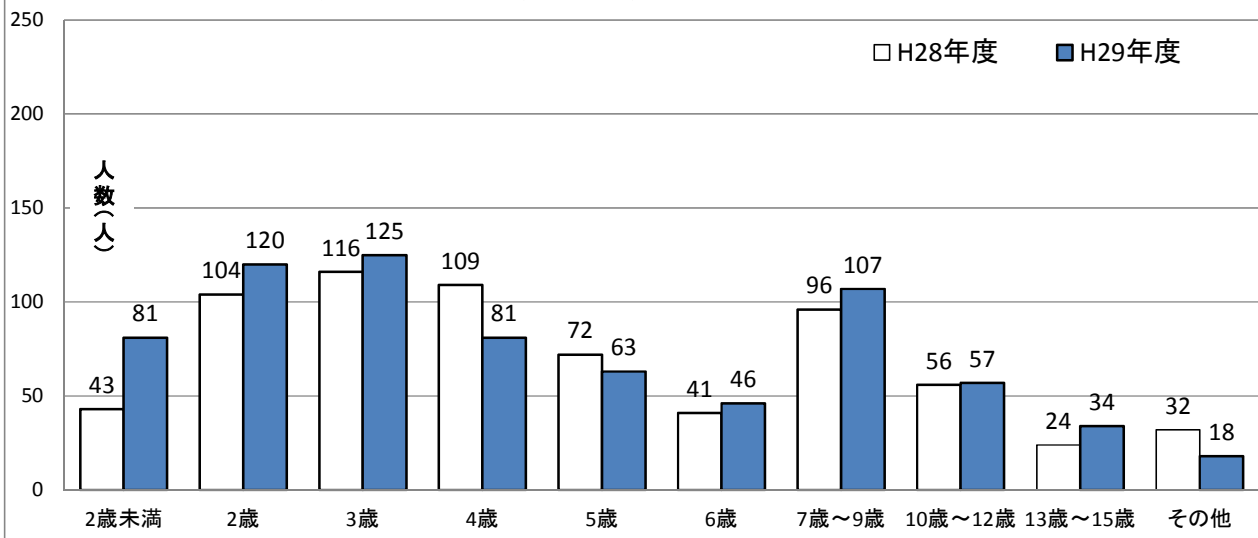
個別指導では、言語療法においては、新規の言語聴覚士を採用、3名体制で前年度同様の頻度で新規訓練患者の受け入れを継続し、さらに幼児期の新患について初診時に医師の指示により見立てを行い、迅速な支援に繋げました。また、患者が訓練態勢を迅速に習得できるよう必要に応じて1セッション2名体制をとり、治療的な訓練を提供しました。

また、保健所施設内に開設した児童発達支援事業所「ひまわり こころん」にて言語療法を継続している9ケース（延べ13ケース）において、アセスメント及びカンファレンスを行いながら個別支援計画作成に関与し、言語療法のプログラムへも双方向的に反映させました。

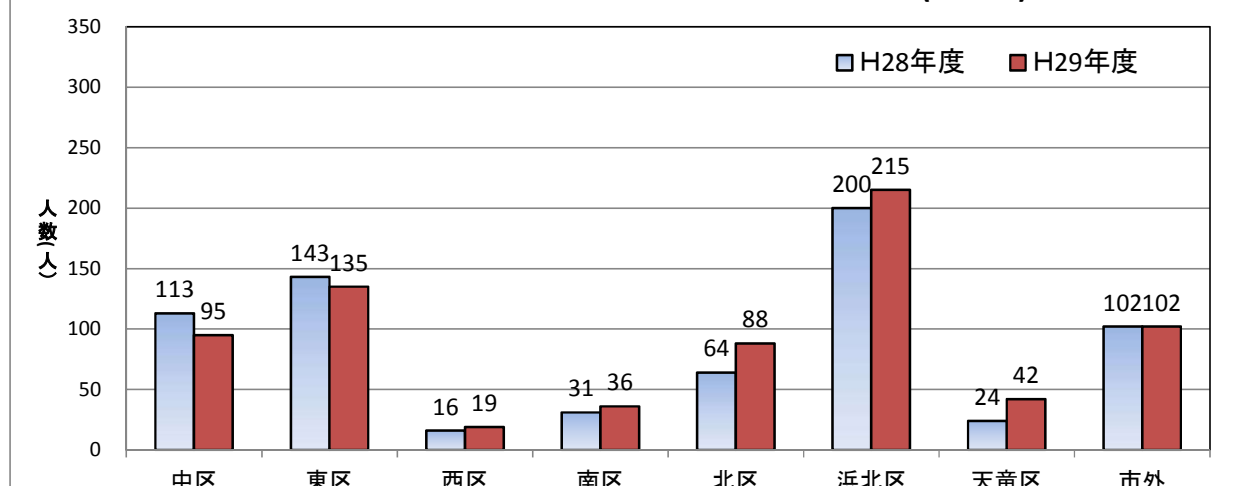
心理療法においては、対応困難な保護者のニーズに応えるために、個別指導に重点を置いて取り組みました。これまでも子どもだけでなく、母親へのトラウマ治療を実施していますが、加えて父親に対するトラウマ治療や家族全体を視野に入れた心理面接を実施いたしました。学校や他機関との連携も行い、医療だけでなく、他分野も含めた包括的な支援を提供しました。

相談業務においては、ニーズにあった診療及び福祉サービスを提供するために、教育機関、相談支援事業所等との連携を図り、円滑な対応を行いました。家庭基盤が脆弱なケースについては、児童相談所、社会福祉課やスクールソーシャルワーカー等と連携し、問題解決を図りました。また、開設された児童発達支援事業所において連携を図り、家庭訪問時に事業所での取り組みが出来ているか、出来ていないとしたら何が要因かを分析し、事業所に報告するとともに、保護者への指導及び助言を行いました。

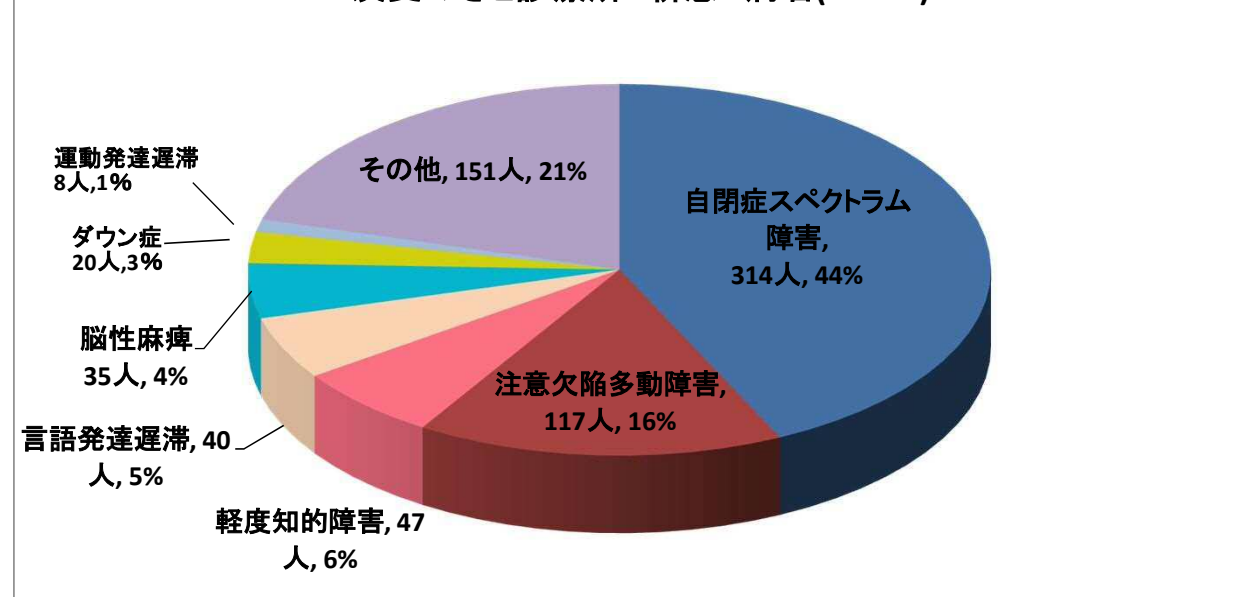
友愛のさと診療所 新患 年齢内訳(n=732)



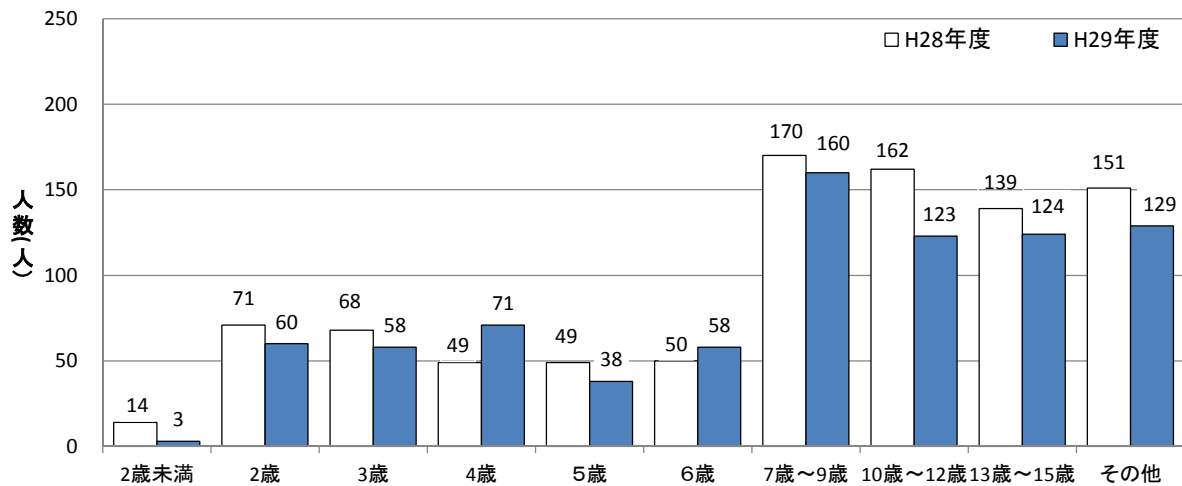
友愛のさと診療所 新患 地域別(n=732)



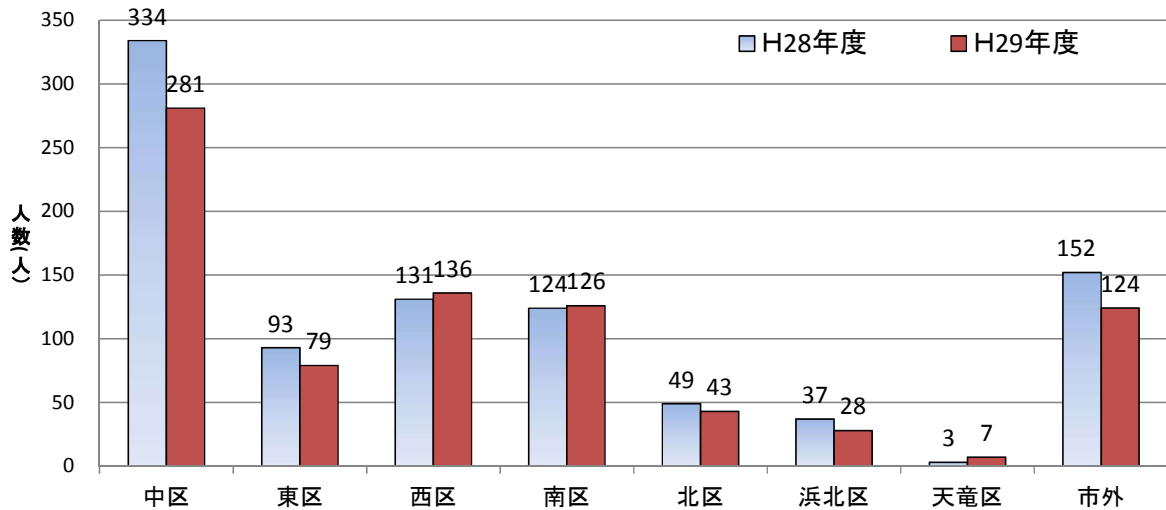
友愛のさと診療所 新患 病名(n=732)



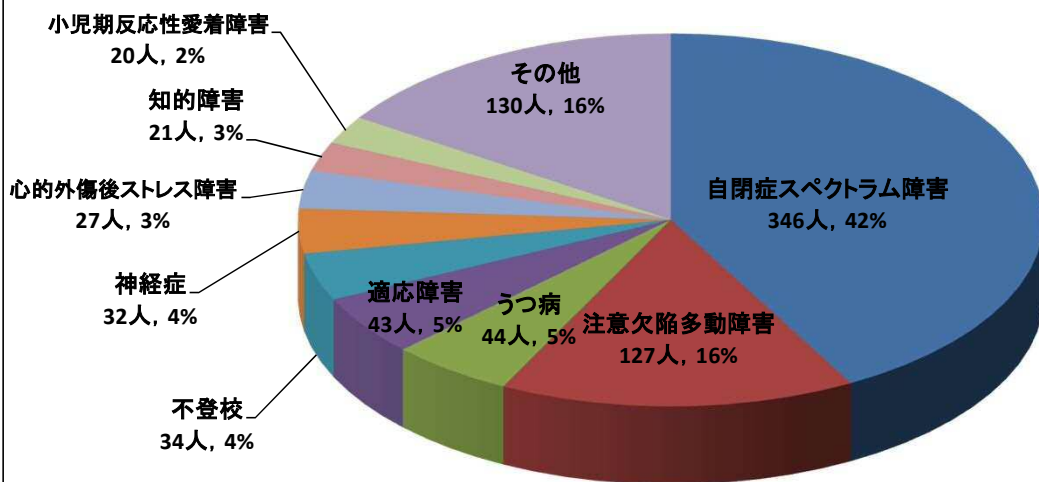
子どものこころの診療所 新患 年齢内訳(n=824)



子どものこころの診療所 新患 地域別(n=824)



子どものこころの診療所 新患 病名(n=824)



### 【 3 】 相談支援事業所シグナル

平成29年4月1日～平成30年3月31日

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第16項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】

項	目	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
障害者 相談 支援 事業	障害者相談支援事業	件	2,165	2,068	2,100	1,995	96.5%
	(内数:専門的な知識を必要とする困難ケース等へ対応)	件	(419)	(393)	—	(295)	—
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	38	40	50	54	135.0%
	関係機関面談	件	12	26	20	28	107.7%
	相談支援事業所間の連絡調整	件	56	63	50	70	111.1%
その他	インテーク面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	693	714	800	745	104.3%
	園・学校訪問等支援	件	53	49	随時	36	73.5%
	自主事業「啓発事業等」	件	4	4	4	4	100.0%

指定特定相談支援事業	件	337	299	300	311	104.0%
指定一般相談支援事業	件	—	—	—	—	—
指定特定相談支援に係る連絡調整等	件	1,182	1,546	1,200	1,281	82.9%
障害児相談支援事業	件	2,329	3,315	4,200	4,019	121.2%
障害児相談支援に係る連絡調整等	件	7,276	9,972	7,000	11,106	111.4%
契約者数(計画相談)	人	999	1,262	—	1,456	115.4%

シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。医療相談室としては、友愛のさと診療所初診予約の受付及び保健師等との連絡調整の他、初診待機中には、必要に応じて相談や家庭訪問を実施しました。また、受診中の患児について、教育機関等との情報共有など連携窓口として機能しています。虐待などにより児童相談所が関わっている患児については、児童相談所とのケース連絡会を実施しました。

指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業(計画相談)については、計画相談に係る相談を中心に、事業実績は年々増加しています。(図1)

計画相談の契約者数は、前年度1,262人から1,456人と194人増加しました。(図2)

特に障害児相談支援へのニーズが多く、相談支援専門員を12月から1名増員するなど支援体制を強化し、対応しました。

相談支援事業所としては、浜北区と天竜区の自立支援協議会のケース検討会へ毎月参加した他、浜北区自立支援協議会子ども委員会の委員長として浜北区内の小学校との意見交換会を開催しました。

また相談支援専門員連絡会より世話人としての参画を依頼され、委託・計画相談の相談員や福祉サービス提供事業所の管理者を対象とした研修会を企画・運営しました。

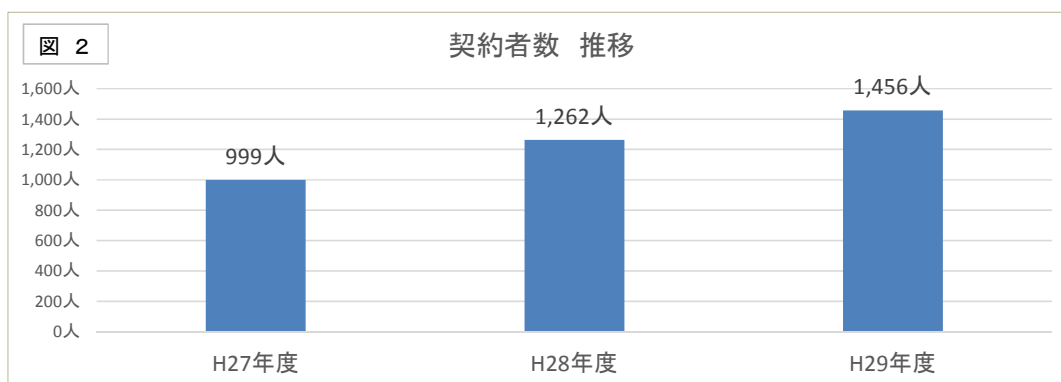
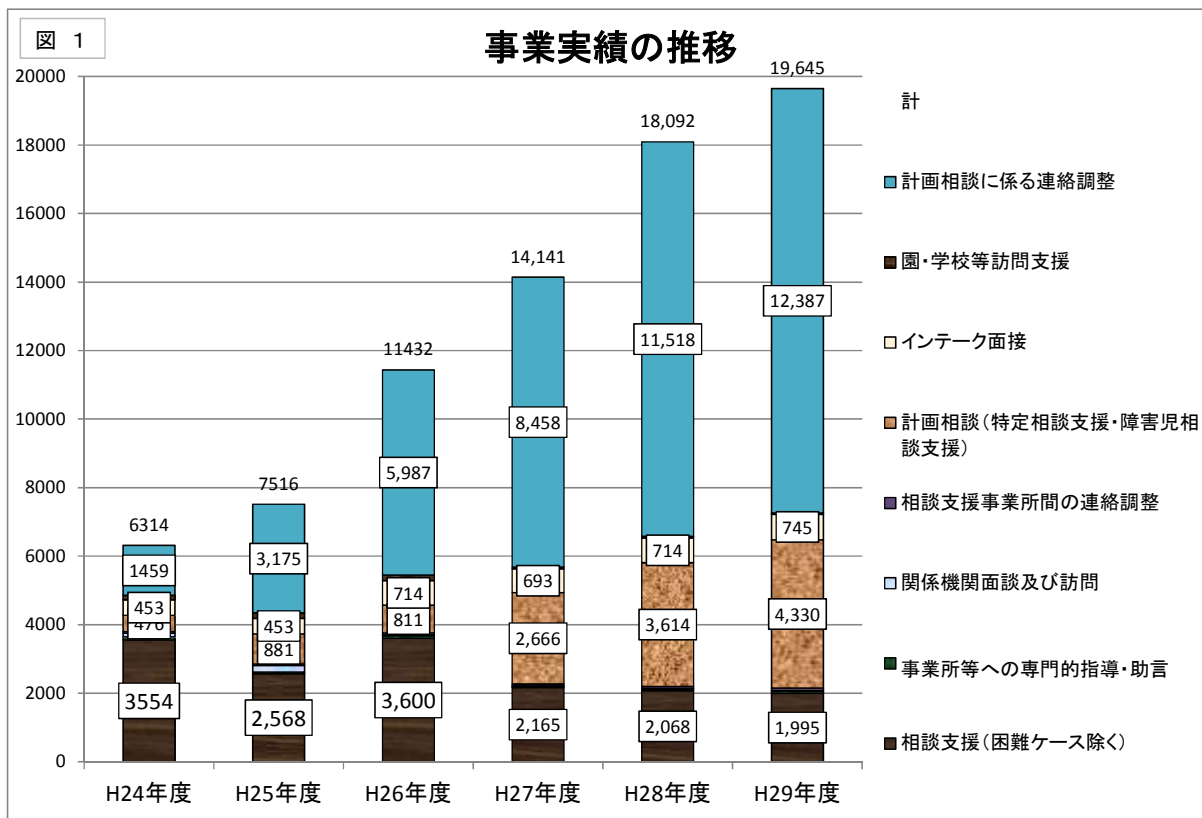
障害福祉サービス等への専門的指導・助言として、浜松市教育委員会の依頼により、発達教育研修やコーディネーター研修などに職員を講演会等の講師として派遣しました。さらに、ダウン症児親の会や発達障害児の親の会である「アクティブ」など当事者団体や静岡県知的障害者相談員協会の依頼により、講演会や相談会を実施しました。

他に、自主事業として、2歳未満の運動発達に遅れのある子どもを持つ保護者に対する育児支援として「らっこちゃんグループ」を開催しました。

以上のようなシグナルの実績から浜松市障害者自立支援連絡会の専門部会のうち、子ども部会・重心部会への参画を依頼され、職員を派遣しました。

また、平成29年度は計画相談の業務分析として小児の福祉サービスの利用の現状と課題をまとめ、虐待に関する市内の放課後等デイサービス事業所職員の意識調査を実施し、実践報告や調査研究結果を学会等で発表しました。





## 平成29年度「シグナル」自主事業

### 【こども発達セミナー】

「発達障がいのある子のきょうだい支援  
～きょうだいの気持ちへの寄り添い方」



### 【らっこちゃんグループ】



## 【 4 】発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)		支援件数	4,265	4,377	4,200	5,477	125.1%
普及啓発 研修事業	市民向け講演会	実施回数	3	3	2	4	133.3%
	研修講師派遣	実施回数	30	20	20	13	65.0%
	保健師研修	実施回数	2	5	2	2	40.0%
	保育者研修	実施回数	10	12	12	12	100.0%
	療育関連施設事業者向け事例検討会	実施回数	4	5	5	5	100.0%
	私立幼稚園職員向け研修会	実施回数	9	5	5	3	60.0%
	保護者向けペアレントプログラム事業	実施回数	-	-	6	20	-
	園長等管理職向け研修	実施回数	2	-	-	-	-
	支援者向け研修	実施回数	8	7	随時	9	128.6%
	放課後児童会職員向け全体研修会	実施回数	3	2	2	2	100.0%
教員向け研修(市立)	実施回数	11	8	6	9	112.5%	
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	2	2	2	3	150.0%
	連絡協議会の参加(県内・全国等)	実施回数	2	3	5	2	66.7%
	連絡会等への参加	実施回数	71	82	50	75	91.5%
	機関コンサルテーション	実施回数	474	499	550	416	83.4%
個別支援の調整会議	支援件数	0	2	2	8	-	
個別支援の事例検討会(外部機関)	支援件数	3	1	7	3	300.0%	
発達支援広場への技術支援	実施回数	161	153	168	163	106.5%	
子育て支援広場への技術支援	実施回数	24	22	21	21	95.5%	
保育所等巡回支援バックアップ事業	実施回数	12	-	-	-	-	
外国語での相談の診療支援(通訳)	実施回数	151	100	随時	84	84.0%	
発達障害者支援センター事業	職員研修等	実施回数	10	1	随時	3	300.0%
計	回数・件数		5,257	5,309	5,065	6,334	119.3%

発達障害者支援センターの基幹的機能として、相談支援事業(直接相談)、普及啓発事業(研修会や市民向け講演会の企画・実施)、関係機関連携(機関コンサルテーション)を3本の軸として活動しました。

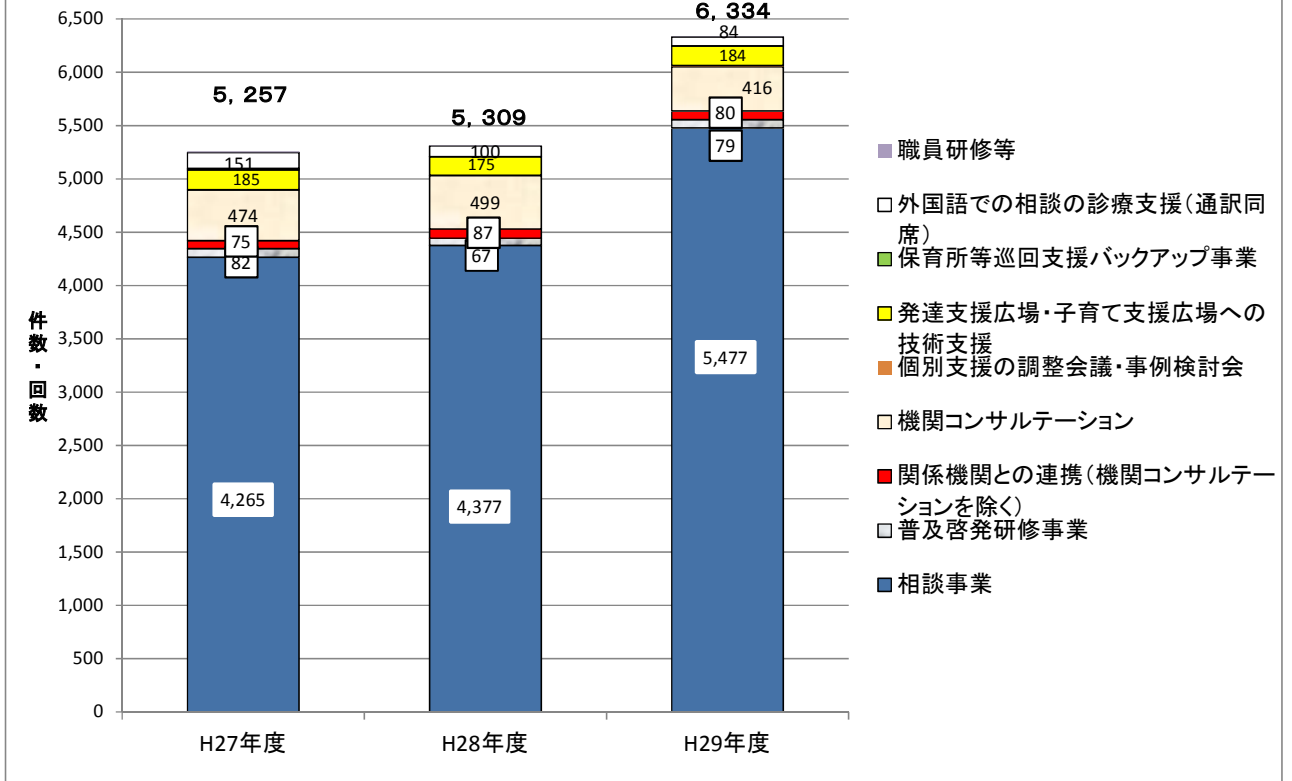
相談支援事業が5,477件と前年度比125.1%と増加しました。

普及啓発事業では、市民向け講演会を4回実施しました。浜松医大子どものこころの発達研究センターとのコラボレーション企画で開催した講演会では、募集人数250名を大きく上回り、354名と多くの来場がありました。そのほか、成人期発達障害者サロンとのコラボレーションにより、一般市民との交流会なども行い、市民にとって興味のある題材で企画実施しました。

関係機関連携(機関コンサルテーション)は、416件で、前年度比83.4%となりました。

全体としては、相談支援のニーズが非常に高く、これの対応を行う一方で、機関コンサルテーションが減少しました。

## 「ルピロ」の事業実績の推移



【保育者研修会】



【保育者研修会】



【ルピロ連絡協議会】



【 5 】 児童発達支援センター「ひまわり」

【根拠法令等：児童福祉法第43条第1号、浜松市保育所等巡回支援事業実施要綱】

		定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	10	4:1	3:1	7(6.6)	1	1	9(8.6)
	身体・知的・発達障がい児	55	4:1	4:1 (身体は3:1)	20(19.2)	兼務	1	21(20.2)
親子通園部		15			9(7.2)	兼務	2	11(9.2)
合計		80	—	—	36(33)	1	4	41(38)

※( )は常勤換算数

※発達支援広場、保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

※事務職員(2)、有休職員(2)、管理栄養士(1)を除く

※毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)2クラスで編成した。

○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)

毎日通園部	ぼかぼか (重症心身障がい児) (肢体不自由児)
(定員65人)	きらきら(知的・発達障がい児)
親子通園部 (定員15人)	就園前グループ 一般園との併行グループ
保育所等訪問	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(752単位) (重心1,112単位)
	各種加算
	給食費

※各種加算

- ・児童発達支援管理責任者加算
- ・栄養士配置加算
- ・食事提供加算
- ・送迎加算
- ・家庭連携加算
- ・欠席時対応加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・上限額管理加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・特別支援加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算
- ・関係機関連携加算
- ・訪問支援特別加算
- ・医療連携体制加算
- ・食事提供体制加算

《全体》

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	80	80	80	80	100.0%
	開所日数	日	237	235	237	232	98.7%
	契約者数	人	244	245	225	259	105.7%
	延べ人数	人	21,203	20,593	20,500	20,864	101.3%
	1日平均 稼働率	人 %	89.5 111.8	87.2 109.5	87.0 108.1	89.1 112.4	102.2% 102.6%
保育所等訪問支援	延べ人数	人	227	244	250	293	120.1%
利用料金(自立支援費等収入)	円	206,932,365	206,492,827	205,827,000	213,012,103	103.2%	
1人あたりの平均単価	円	9,656	9,910	9,919	10,068	101.6%	

《毎日通園部》重症心身障がい児

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	10	10	100.0%
	開所日数	日	237	235	237	232	98.7%
	契約者数	人	12	14	15	17	121.4%
	延べ人数	人	1,675	2,205	2,200	2,161	98.0%
	1日平均 稼働率	人 %	7.1 70.7	9.4 93.8	9.3 92.8	8.7 93.1	92.6% 99.3%

《毎日通園部》身体、知的、発達障がい児(重症心身障害児以外)

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	60	55	55	55	100.0%
	開所日数	日	237	235	237	232	98.7%
	契約者数	人	77	74	70	72	97.3%
	延べ人数	人	15,716	14,663	14,500	14,393	98.2%
	1日平均 稼働率	人 %	66.3 110.5	62.4 113.4	61.2 111.2	62.0 112.8	99.4% 99.4%

○ ぽかぽか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田市				合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					重複所持	手帳なし
	8	1	1	1		4	1	1				17	
年齢別	～4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別	男	女			
	1	6	6	4					12	5			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	14	2			1	7	1				8	0	

○ ぽかぽか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田市				合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					重複所持	手帳なし
		1		3	1	3	1	1				10	
年齢別	～4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別	男	女			
		2	2	6					5	5			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	2	2	1			5	2				3	1	

○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田市				合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					重複所持	手帳なし
	6	19		2	3	30	1	1				62	
年齢別	～4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別	男	女			
		19	20	23					47	15			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	2	1				1	28				2	32	

○ 医療的ケアの状況

医療的ケア	注入	吸引	導尿	その他	合計
	9	7	1	3	20

※利用児により医療的ケアの実施が重複している場合もある

○ 利用児の入園経路の状況

	発達支援広場		外来早期G	外来早期G	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子・ひつじ		ひまわり親子・ひつじ		幼稚園		保育園		児発	その他	合計
	センター型	施設型	もぐもぐ	バンダ	すくすく	こぐましろくま	きりん	幼稚園公立	幼稚園私立	保育園公立	保育園私立	公立	私立	公立	私立			
ぽかぽか(重症心身障がい児)				4		4								1		2	6	17
ぽかぽか(身体障がい児)		1		1		5										2	1	10
きらきら		13					31	3	2		2	1	1		2	2	5	62
合計	0	14	0	5	0	9	31	3	2	0	2	1	1	1	1	6	12	89

○ 進路の状況

		一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行					就学				児発	ひまわり継続	合計	
		幼稚園		保育園		認定こども園	特別支援学校	発達支援学級	通常学級					
		公立	私立	公立	私立									
ぽかぽか	重症心身障がい児					1	3					1	12	17
ぽかぽか	身体障がい児						5	1					4	10
	きらきら	3	2		5		10	12				2	28	62
	合計	3	2	0	5	1	18	13		0		3	44	89

《毎日通園部》

項目	事業内容	実施件数
1 療育センター職員との連携	摂食に関する児について医療機関との連携（支援会議）	延べ23回
	作業療法士との連携（感覚統合に基づく支援・食具指導）	延べ48回
	理学療法士との連携（姿勢・運動の支援）	延べ24回
2 衛生管理 健康管理	身体測定(月1回)、尿(年1回)、歯科検診(年1回)	
	医療的ケアの実施（重心児9人、重心以外児5人）	延べ1580回
	嘱託医による定期健康診断（毎日通園児年2回）	延べ174人
3 家庭支援	臨床心理士によるペアレントトレーニング 1期6回、2期8回、3期3回 子どもへのほめ方、対応の仕方など親自身の子育て技術の向上をめざしての勉強会	延べ16回90人
	個人面談や家庭訪問（4月、10月、2月） 家庭での困った行動について対応策の検討及び訪問支援	延べ229人
	クラス参加会 勉強会（4月、10月、1月）	延べ238人
	祖父母参観会 9月8日実施	祖父母78人
	母親を対象：親子スイミング、親子リトミック、親子外食体験 等の実施	延べ26回
	保護者会「くすの木」の支援（専門スタッフの依頼調整、等）	8回
	父親を対象：父親参加会、勉強会、懇談会等の実施	2回（延べ75人）
4 進路相談 支援	市教育委員会指導主事の就学ガイダンスの実施 毎日通併行通ともに実施	延べ72人
	特別支援学校の体験入学・幼稚園、保育園、小学校の見学会へ同行	延べ12回
	学校、幼稚園等との連携・移行支援会議（親子併行通分も含む）	延べ53件
5 地域との 連携	地域の幼稚園・保育園との交流保育の実施（浜松市立笠井幼稚園、子育てセンターなかぜ、どんぐり保育園、くすのき保育園）	延べ11回
	学生実習の受入れ	延べ24人
	サマーショートボランティア、一般ボランティア受け入れ	延べ120人

《親子通園部》

項目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人	10	15	15	15	100%
	開所日数	日	237	235	237	232	98.7%
	契約者数	人	155	157	140	170	108.3%
	実施回数	回	450	481	490	572	118.9%
	延べ人数	人	3,812	3,725	3,800	4,310	115.7%
	1回平均	人	8.5	7.7	7.8	7.6	98.7%
	1日平均	人	16.1	15.9	16.0	18.6	117.2%
稼働率	%	160.8	105.7	106.9	123.9	117.2%	

地域別	浜松市							磐田市	合計		
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	17	35	1	18	15	78	5	1	170		
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	性別	男	女	合計
		11	76	26	23	34	170		138	32	170
手帳所持別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし	合計					
	5	20		1	144	170					

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(4)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(2)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
すくすく(1)	併行通園以外のグループ	染色体疾患があり、年度内に2歳になる児のグループ
こぐま(1)		染色体疾患や運動発達の遅れがあり、年度内に3歳になる児のグループ
きりん(7)		発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ

※グループ名横の( )はグループ数

### ○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	その他 (海外 転居 等)	合計	グル ープ 継 続 ・ 変 更	
	幼 稚 園		保 育 園		認 定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級					通常学級
	公 立	私 立	公 立	私 立								
親子通園部	28	41	2	12	19	1	10	20	36	1	170	(9)

### 《保育所等訪問支援事業》

項 目		単 位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	193	206	—	246	119.4%
	延べ実施回数	回	227	244	—	293	120.1%
	延べ人数	人	227	244	250	293	120.1%

### ○ 利用児の状況

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	22	58	6	18	16	109	13	1	1	2	246
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	小学生	中学生	高校生	合計	合計
	2	2	18	66	52	41	64	1	0	246	
								性別	男	女	合計
									199	47	246

### ○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼 稚 園		保 育 園		認 定 こども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合 計
	公 立	私 立	公 立	私 立					
親子通園部利用児	22	23	4	18	19				86
そ の 他	30	29	5	21	10	54	1	10	160
計	52	52	9	39	29	54	1	10	246

### 《浜松市保育所等巡回支援事業》

項 目		単 位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 巡 回	延べ回数	回	123	204	190	239	117.2%

### ○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼 稚 園		保 育 園		認 定 こども 園	地域型 保育施設	認可外 保育施設	認 証 保 育 施 設	合 計
	公 立	私 立	公 立	私 立					
実 園 数	55	41	16	49	39	14	18	7	239

☆ 新規発達支援学級担当教員研修の受け入れ

項目	実施月日	外部参加人数	内容
新規発達学級担当教員研修	6月2日 6月9日 6月16日 6月23日	8人 8人 8人 7人	9:30～15:00クラスごとの療育への実習 15:10～16:20グループ協議 (ひまわりの実習についての質疑、発達支援級での指導などについて)

《自主事業》

項目	事業内容	実施件数
(1)地域支援1 まとり食・ミキサー食勉強会	自宅でミキサー食やまとり食の提供を必要とする家庭を対象に、調理方法のレクチャーや実習を行なった。	1回2名
(2)地域支援2 発達に特性をもつ児と関わる児童発達支援事業所職員等の勉強会	地域の児童発達支援事業所や保育所等の職員を対象に、発達に特性をもつ児への理解を深めるため、NPO法人ライフサポートみえ理事の中村みゆき先生による「CLM個別指導計画について」の勉強会を実施した。	1回34名

平成29年7月厚生労働省より児童発達支援が提供すべき支援の内容を示し、支援の一定の質を担保するために「児童発達支援ガイドライン」が策定されました。ひまわりでは、ガイドラインの職員研修を実施して共通理解を図り、保護者向けの事業所評価結果をホームページに公表しました。

毎日通園部は、気管切開による吸引や経管栄養等の医療的ケア児の増加により看護師の増員を図りました。また、家庭での子どもへの対応に困っている保護者が多いため、面談や家庭訪問等を実施し、ひまわりでの支援が家庭で活かせるように家庭支援を行いました。

親子通園部は、ニーズに合わせてグループの再編成を実施し、延べ利用人数は、前年度比115.7%と増加しました。

また、保育所等訪問支援事業では、保護者からの依頼により、親子通園部(併行通園グループ)の利用児の通園先に訪問支援を実施した他、友愛のさと診療所に受診している児の保護者からの依頼で、小学校への訪問支援を実施しました。年々、訪問支援のニーズが増え、前年度比120.1%と増加しました。

「ひまわり」活動の様子

【看護師による医療的ケア】



【卒園式】





## 【 6 】浜松市発達支援広場事業(たんぽぽ広場)

【根拠法令等:浜松市発達支援広場事業実施要綱】

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
中央 保健 福祉 センター	発達支援広場 (センター型)	開催回数	回	39	40	40	<b>40</b>	100.0%
		参加組数	組	80	96	65	<b>79</b>	82.3%
		延べ参加組数	組	700	800	700	<b>623</b>	77.9%
		延べ人数	人	1,437	1,624	1,400	<b>1,254</b>	77.2%
		1回平均	組	17.9	21.8	20	<b>15.6</b>	71.4%
	医師相談	実施人数	人	28	26	—	<b>25</b>	96.2%
	心理相談	実施人数	人	32	25	—	<b>22</b>	88.0%
浜北 保健 センター	発達支援広場 (センター型)	開催回数	回	40	39	40	<b>39</b>	100.0%
		参加組数	組	85	80	65	<b>77</b>	96.3%
		延べ参加組数	組	580	661	700	<b>669</b>	101.2%
		延べ人数	人	1,211	1,327	1,400	<b>1,355</b>	102.1%
		1回平均	組	14.5	16.9	20	<b>17.2</b>	101.5%
	医師相談	実施人数	人	27	23	—	<b>25</b>	108.7%
	心理相談	実施人数	人	24	24	—	<b>25</b>	104.2%
発達支援広場 (施設型)		開催回数	回	76	68	60	<b>79</b>	116.2%
		参加組数	組	75	46	45	<b>52</b>	113.0%
		延べ参加組数	組	838	747	600	<b>795</b>	106.4%
		1回平均	組	11.0	11.0	10.0	<b>10.1</b>	91.8%

浜松市発達支援広場事業は、センター型の広場事業が市内7会場で実施されており、浜北保健センター(浜北区)及び中央保健福祉センター(中区)の2会場を受託しました。  
中央保健センター会場は、会場スペースの安全性を考慮して在籍人数を調整して実施したため、延べ参加組数、人数が前年度より減少しました。  
施設型の広場事業は、市内3会場で実施されており、友愛のさと会場を受託しました。

## 【 7 】 児童発達支援事業所「ひまわり ひくまの丘」

【根拠法令等：児童福祉法第6条2の2】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
親子通園部	10	5:1	5:1	3	1(兼務)	1(兼務)	4(4.0)

※( )は常勤換算数

※保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

○児童発達支援事業所「ひまわりひくまの丘」(定員10人)

親子通園 (定員10人)	就園前グループ 一般園との併行グループ
保育所等訪問支援	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(632単位)
	各種加算
	給食費

※各種加算

- ・管理責任者専任加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・訪問支援特別加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算
- ・欠席時対応加算
- ・特別支援加算
- ・福祉専門職員配置等加算

### 《親子通園》

項 目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人 10	10	10	100%
	開所日数	日 217	225	239	110%
	契約者数	人 88	75	110	125%
	実施回数	回 384	403	427	111%
	延べ人数	人 2,355	2,550	2,526	107%
	1日平均	人 10.9	11.3	10.6	97%
	稼働率	% 108.5%	113.3%	105.7%	97%
保育所等訪問支援	延べ人数	人 53	75	72	136%
利用料金(自立支援費等収入)	円	22,839,114	28,717,000	29,529,207	129%
1人あたりの平均単価	円	9,485	10,940	11,366	120%

◎ 親子通園(児童発達支援)の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							合計	性別	男	女	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	58	23	2	12	3	12	0	110				
年齢別	~1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計					
	0	0	68	13	20	9	110		92	18	110	
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計						
	0	7	0	0	103	110						

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(4)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
きりん(5)	就園前のグループ	発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ
キラピーノ(2)	併行通園グループ	前年度グループを終了した児のフォローアップ・保護者同士の情報交換の場

※グループ名横の( )はグループ数

### ○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行					就学			児発	グループ 継続	その他 (海外 転居 等)	合計
	幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級	通常 学級				
	公立	私立	公立	私立								
親子通園部(きりん)	6	21	1	3	4	0	0	0	12	0	5	52
	一般園(地域の幼稚園・保育園)					21			児発	グループ 継続	その他 (海外 転居 等)	合計
	幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級	通常 学級				
	公立	私立	公立	私立								
親子通園部 (ひつじ)	3	21	1	6	6	0	1	3	1	0	0	42
親子通園部 (キラピーノ)	1	14			1	0	0	0	0	0	0	16

《保育所等訪問支援事業》

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	38	—	63	166%
	延べ実施回数	回	53	—	72	136%
	延べ人数	人	53	75	72	136%

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							性別	男	女	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	36	11	0	6	3	7	0				63
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	7歳以上	性別	男	女	合計
	0	0	5	27	21	8	2				
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし						
	0	1	0	0	62						

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定 こども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合計
	公立	私立	公立	私立					
親子通園部利用児	3	28	0	7	8	0	0	0	46
そ の 他	0	13	1	0	1	2	0	0	17
計	3	41	1	7	9	2	0	0	63

《親子通園》

親子療育においては、就園前の児のグループ療育、及び幼稚園・保育園との併行する児のグループ療育により支援を行っています。

就園前の親子療育「きりんグループ」は5グループ実施し、子どもへの支援に加え、保護者支援の必要な家庭が増えており、保護者自身や家庭の状況に配慮しながら、支援しました。

就園後の併行通園グループは、午後に4グループ実施しました。保育所等訪問支援と併用し、園の実態とひくまの丘でのグループでの様子をもとに、園へ支援方法の助言等を行いました。

今年度は、前年度在籍していた児の、アフターフォローと保護者間の情報交換の場として、月1回土曜日に、「キラピーノくらぶ」を開始しました。1日2グループ(午前1・午後1)開催し、契約者数の伸びにつながっています。卒業後の、同じ悩みを共有できる場として継続を希望する方が増えています。

《保育所等訪問支援事業》

主に親子通園(併行通園グループ)の利用児が通園している園を訪問し、特性の説明と園での生活のアドバイス等を行っています。ひくまの丘でのグループを終了した後に、訪問支援を継続するケースが増えてきています。訪問後には、保護者に対して園での様子や園との話し合いの内容を伝え情報の共有を行いました。

「ひまわり ひくまの丘」活動の様子

体操



運動遊び



【 8 】 児童発達支援事業所「ひまわり こころん」

【根拠法令等：児童福祉法第16条の2の2】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園	10	5:1	5:1	3	1	兼務	4(4.0)

※( )は常勤換算数

○児童発達支援事業所「ひまわり こころん」

毎日通園	定員10人
保育所等訪問支援	

勘定科目	内 容
自立支援費等収入(利用料金)	基本報酬(632単位)
	各種加算
	給食費

※ 各種加算

- ・管理責任者専任加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・訪問支援特別加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算
- ・欠席時対応加算
- ・特別支援加算
- ・福祉専門職員配置等加算

《毎日通園》

項 目		単位	平成29年度計画	平成29年度実績
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人	10	10
	開所日数	日	172	135
	契約者数	人	12	12
	延べ人数	人	1,380	1,211
	1日平均	人	8.0	8.9
	稼働率	%	80%	89.7%
利用料金(自立支援費等収入)		円	15,595,000	13,759,594
1人あたりの平均単価		円	11,301	11,362

◎ 毎日通園(児童発達支援)の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							合計	性別	男	女	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	7	0	3	2	0	0	0	12				
年齢別	～1歳	2歳(1歳児)	3歳(年少小)	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)	合計	性別	男	女	合計	
	0	0	12	0	0	0	12					11
手帳所持別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし	合計						
	0	0	0	0	12	12						

《保育所等訪問支援事業》

項 目	単位	平成29年度計画	平成29年度実績	対前年度比
保育所等訪問支援	実人数	人	1	—
	延べ実施回数	回	1	—
	延べ人数	人	1	1

《家庭支援》

(個別支援)

※「打ち合わせ」は送迎時の15分未満の相談

ケース	面接	保育参加	家庭訪問	打ち合わせ	その他	対応法
偏食について	3	4	2	3		兄弟への説明 おやつの量調整 食べさせ方のトレーニング
食事中の離席	1	1				食事の出し方 声かけ方法
手つなぎ支援	1			3		絵カード(手続き説明) 職員同行
旅行/移動について	2					旅行先での食事・排泄
排泄について				6		成功した後のごほうびの設定 トイレの手続き説明 降園時職員同行でトレーニング
チャイルドシート抜け出し			1	3		シートの方法工夫
進路について	1			3	2	園への同行・選考他
かんしゃくについて				2		対応法説明

平成29年度8月に開設しました。

(毎日通園)

毎日通園では、基本的な生活習慣の獲得、小集団による集団生活の社会的スキルの向上をねらいとして、環境の構造化や視覚支援などを取り入れ、わかりやすい環境の中で自分でできることを増やしていく取り組みを行っています。また地域の幼稚園・保育園へ移行したケースが4ケースありました。そのためスムーズに移行できるよう移行支援を行ないました。

家庭支援では、こころんで獲得したスキルを家庭でも行なえるよう面談や家庭訪問を行い、トイレや食事、手つなぎなどの対応への支援を行い改善されました。またクラス参加会や保育公開・父親参加会などの行事において特性のある児への対応について伝える機会を増やしました。その結果職員の見守りのもとで、保護者が対応によって子どもが変化することを体験できる外食体験を、年度末に行なうことができました。

(保育所等訪問支援)

こころんから一般園に移行していく児の保護者から保育所等訪問の依頼があり、移行先の園を訪問し、児の特性や園での生活のアドバイスを行ないました。

## 「ひまわり こころん」活動の様子

### 【手つなぎ散歩】



### 【ハロウィン散歩】



### 【クラス参加会 / 食事体験事前説明会】



当日の対応の仕方を子役・親役でロールプレイを行なった。



### 【食事体験会】



職員が見守ることで、親の関わりが確実に成功できるよう補助した。

【 9 】 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項・14項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
生活介護（パステル）	40	5:1	5:1	11(10.5)	1	2	14(13.5)
就労継続支援B型（グリーン）	10	7.5:1	6:1	2	生活介護と兼務	生活介護と兼務	2
合計	50	—	—	13(12.5)	1	2	16(15.5)

※（ ）は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬 ※区分より単価が異なる
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算、初期加算、欠席時対応加算 送迎加算、食事提供体制加算、福祉・介護職員処遇改善加
	給食費

《生活介護（パステル）》（定員40名）

項目	単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度計画	平成29年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	244	244	245	245	100.4%
	契約者数	人	53	53	52	50	94.3%
	延べ人数	人	11,323	11,505	11,500	11,226	97.6%
	1日平均	人	46.4	47.2	46.9	45.8	97.0%
	稼働率	%	116.0%	117.9%	117.3%	114.9%	97.5%
利用料金(自立支援費等収入)	円	97,601,374	102,477,236	102,350,000	100,394,936	98.0%	
1人あたりの平均単価	円	8,620	8,907	8,900	8,943	100.4%	

○「生活介護（パステル）」利用者の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		男	女		
	19	12	3	2	4	9	0	1			50	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別				
	1	13	8	24	4	0		34	16			
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	10	18	20	2	0	0	4.7					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	4	1	1	1	0	46	4	1	0	0	8	0

《就労継続支援B型（グリーン）》（定員10名）

項目	単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度計画	平成29年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	244	244	245	245	100.4%
	契約者数	人	10	10	10	10	100.0%
	延べ人数	人	2,291	2,255	2,300	2,248	99.7%
	1日平均	人	9.4	9.2	9.4	9.2	100.0%
	稼働率	%	93.9	92.4	93.9	91.8	99.3%
利用料金(自立支援費等収入)	円	16,167,922	16,089,779	16,339,000	16,274,553	101.1%	
1人あたりの平均単価	円	7,057	7,135	7,104	7,240	101.5%	

○「就労継続(グリーン)」利用者の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	3	4	1	0	1	1	0				10	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
	0	0	3	7	0	0	0	4	6			
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区 分 未 判 定					
	0	0	1	4	1	0	4					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0	0	0

《生活介護》

平成29年は52名でのスタートになりましたが、8月と2月にそれぞれ1名が退所されたため年度末には50名となっています。入院・手術等での長期欠席などがあり、利用延べ人数は11,226名、前年度比97.6%。1日平均利用者は前年度47.2人から45.8人と減少し、利用料金収入は前年度比98.0%となりました。

事業としては、新規に、希望者に対して検診バスでの健康診断を実施するとともに、長時間におよぶ送迎バスコースを見直し、安定した施設利用ができるよう取り組みました。

強度行動障害を有する利用者支援のために、環境面としてクールダウンの部屋を確保するとともに、活動する部屋の窓ガラスを全面ポリカーボネイトに変更いたしました。また支援内容について臨床心理士とともに分析し、積極的行動支援を基にした関わりを実施しました。

《就労継続支援》

利用者に変動はなく、利用延べ人数2,248名で前年度比99.7%となっています。1日平均利用者は9.2名で前年度と変化ありませんでしたが、利用料金収入は前年度比101.1%となりました。作業環境を整えるためにパーテーションの利用や増築したプレハブ部屋の利用によって作業効率の改善が図られた結果、作業収入は前年度より9.7%向上しました。今後とも個々に合わせた作業環境の工夫も継続的に行っています。

活動の様子

【作業支援の取り組み】



【天浜線の旅】



【クリスマス会】



【ギャラリー60作品展】



【節分の会】



### 【 10 】 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等：障害者総合支援法第5条第14項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	4(3.9)	1	1	6(5.9)

※( )は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 医療連携加算・重度者支援加算・目標工賃達成加算 送迎加算・食事提供体制加算・福祉・介護職員処遇改善加算 目標工賃達成指導員配置加算
	給食費

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	244	244	245	245	100.4%
	契約者数	人	30	30	31	32	106.7%
	延べ人数	人	5,243	4,983	5,100	5,357	107.5%
	1日平均	人	21.5	20.4	20.8	21.9	107.2%
	稼働率	%	107.4	102.1	104.1	109.3	107.1%
利用料金(自立支援費等収入)		円	45,509,649	44,819,681	43,860,000	47,662,614	106.3%
1人あたりの平均単価		円	8,680	8,995	8,600	8,897	98.9%

○利用者の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	7	11	2	5	0	7	0				32	
年齢別	16歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上		18	14		
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分未判定					
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級	5	0
	13	10	0	2	1	2	7	0	2	0		

今年度は契約者31名でスタートしました。その後、他の施設を退所された2名が契約して33名に、1月末に1名が生活介護施設「ふれんず」へ移られて年度末では32名となりました。利用者数は大きく伸び、延べ人数は前年度比7.5%増、1日の平均利用者数は同1.5人増で過去最高となりました。

就労支援事業では、軒花のご注文は前年度より約3,400本増の71,774本で、過去最高を更新しました。喫茶わいわいでは、前年度に続いて様々なイベントを開催するとともに、嚥下の困難な方へのペースト食を新たに提供しました。

販売では毎週開催の「はばたき市場」の他、北海道や宮城の障がい者施設の製品を集めたイベントや、浜松市内の福祉施設やおいしいお店のお菓子を集めた「スイーツ市場」を開催しました。

陶芸品では、水槽に沈めてどじょうの棲家とする「どじょうハウス」のまとまったご注文をいただきました。さらに成人施設の共通ブランド「わごむ」では、芳香剤「茶の香」を販売した他、コーヒーがらを使った新商品の開発に取り組みました(H30販売開始予定)。

利用者への工賃の支払総額は、前年度より約36,000円(1.3%)増額しました。しかし利用者数が大きく伸びたため、一人あたりの工賃支給額は、減額しました。

【はばたき市場】



【北海道製品販売】



【どじょうハウス】



【喫茶わいわい】





【 11 】 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	17(13.1)	1	1	19(15.1)

※( )は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入(利用料金)	基本報酬
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 送迎加算(重度)・食事提供体制加算・福祉・介護職員処遇改善加算 人員配置体制加算・リハビリ加算・常勤看護師配置加算
	給食費

項 目		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度計画	平成29年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	244	244	245	245	100.4%
	契約者数	人	30	32	32	30	93.8%
	延べ人数	人	4,883	5,061	5,130	5,155	101.9%
	1日平均	人	20.0	20.7	20.9	21.0	101.4%
	稼働率	%	100.1%	103.7%	104.7%	105.2%	101.4%
利用料金(自立支援費等収入)		円	80,426,013	83,347,270	83,772,000	86,313,972	103.6%
1人あたりの平均単価		円	16,471	16,469	16,330	16,744	101.7%

○利用者の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	4	12	1	6	2	4	1				30	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上		14	16		
	1	14	6	8	1	0	0					
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	25	4	1	0	0	0	5.8					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	24	5	1	0	0	25	0	0	0	0	29	0

新規利用者が2名ありましたが、他施設へ移行等3名の退所があり、登録者は30名でした。出席率は86.2%で1日平均利用人数は前年度より増加しました。

従来の2グループから3グループに活動グループを分け、利用者のニーズや身体状態に合わせた活動内容を選択できるようにしました。少人数のグループでの活動を実施することによって、個別性を重視した内容を取り入れることができました。クラブ活動内容として、乗り物・ゲーム・おしゃれを楽しむ(きらきらクラブ)・クッキング(11月～3月)の中から利用者が選択し、主体的に活動できるように支援しました。また、スノーブレン活動の中で、ハンモックやエアマットなどを使用し、振動や揺さぶりなどの感覚を楽しむアクティブスノーブレンを導入しました。

医療的ケアが必要な利用者の自己送迎の負担を減らし、家族の体調不良時の対応を可能にするため、8月より小型福祉車両を導入しました。看護師が添乗し月1～2回程度、自宅までの送迎を開始しました。年度内に医療的ケアが必要な利用者の送迎を101回実施しました。

【医療的ケアが必要な利用者の送迎】



【乗り物クラブの外出】



【 12 】 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等：障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	4(4)	兼務	4(4)

※( )は常勤換算

項 目		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度計画	平成29年度実績	対前年度比
施設利用状況	実施日数	日	244	245	244	244	99.6%
	契約者数	人	64	58	63	55	94.8%
	延べ人数	人	3,653	3,879	3,640	3,549	91.5%
	1日平均	人	15.3	15.8	14.9	14.5	91.8%
	稼働率	%	97.9	100.2	100.1	97.0	96.8%
利用料金(補助事業等収入)		円	19,003,000	20,179,200	19,230,000	18,464,400	91.5%

○利用者の状況(平成30年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	15	14	3	6	1	15	0	1			55	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女		
	0	6	3	7	8	1	30		22	33		
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分未判定					
	3	4	1	4	3	0	40					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	23	19	3	3	3	0	2	0	2	0		

契約者数55名のうち、65歳以上が30名と過半数を占めており、一年を通して、家庭の都合や入院、介護保険サービスとの併用などの理由での欠席がありました。  
 日常活動としては、工作では月ごとにテーマを決めて貼り絵などにより作品作りに取り組み、センター内壁面への展示や作品展に出展しました。活動においては、それぞれの個性にあわせて参加方法を工夫して、皆が楽しく参加できるようにしました。  
 教室活動は笑いヨガやパソコン、歴史など、9つの教室を実施しました。アロマ教室では手浴をして、アロマの香りとともにリラックスをする時間を設けました。クッキングでは、季節行事にあわせて散らし寿司等を作りました。  
 外出では、一日外出として浜名湖サービスエリアなどになどに出掛けて、仲間との食事や買い物などを楽しみました。通常活動の時よりも笑顔が多く見られ、会話も弾んでいました。半日外出では、近隣のショッピングセンターへ出掛けて買い物をしたり、フードコートで飲食をしたりしてリラックスしたひと時を過ごしました。

「オルゴール」活動の様子

【教室活動】  
(アロマ)



【創作活動】  
(クッキング)



【一日外出】  
(浜名湖サービスエリア)



平成29年4月1日～平成30年3月31日

### 【 13 】 身体障害者福祉センター

【根拠法令等:身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	232	240	237	<b>243</b>	101.3%
	延べ人数	人	2,062	2,194	2,415	<b>2,288</b>	104.3%
	1回平均	人	8.9	9.1	10.2	<b>9.4</b>	103.0%
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	54	40	51	<b>37</b>	92.5%
	延べ人数	人	516	465	612	<b>428</b>	92.0%
	1回平均	人	9.6	11.6	12.0	<b>11.6</b>	99.5%

5/3から5/8まで遠鉄百貨店のギャラリーロゼにて書道展を開催しました。講座については、利用者が楽しみながら行える講座を実施し、継続の方はもちろん、新規の参加者を募るように広報はままつへの掲載やセンター内でのちらし設置や配布などの方法で広く募集を行いました。

### 【 14 】 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

項 目		単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 計画	平成29年度 実績	対前年度比	
体 育 館	センター内利用	利用日数	日	199	194	200	<b>201</b>	103.6%
		利用者数	人	8,014	9,100	8,000	<b>9,913</b>	108.9%
		1日平均	人	40.3	46.9	40.0	<b>49.3</b>	105.1%
	一般開放	利用日数	日	51	50	50	<b>47</b>	94.0%
		利用者数	人	106	71	200	<b>168</b>	236.6%
		1日平均	人	2.1	1.4	4.0	<b>3.6</b>	257.1%
	団体貸出	利用日数	日	150	181	150	<b>177</b>	97.8%
		利用者数	人	7,109	6,578	8,000	<b>6,305</b>	95.8%
		1日平均	人	47.4	36.3	53.3	<b>35.6</b>	98.1%
体育館合計		利用者数	人	15,229	15,749	16,200	<b>16,386</b>	104.0%

プ ー ル	センター内利用	利用日数	日	124	135	100	<b>151</b>	111.9%
		利用者数	人	2,588	2,842	2,500	<b>2,915</b>	102.6%
		1日平均	人	20.9	21.1	25.0	<b>19.3</b>	91.5%
	一般開放	利用日数	日	215	170	170	<b>165</b>	97.1%
		利用者数	人	1,834	2,210	3,000	<b>1,903</b>	86.1%
		1日平均	人	8.5	13.0	17.6	<b>11.5</b>	88.5%
	団体貸出	利用日数	日	147	143	—	<b>117</b>	81.8%
		利用者数	人	1,554	1,299	—	<b>953</b>	73.4%
		1日平均	人	10.6	9.1	—	<b>8.1</b>	89.0%
プー ル 合 計		利用者数	人	5,976	6,351	5,500	<b>5,771</b>	90.9%

体育館・温水プールでは、センターの各施設での利用、在宅の障害児者への開放、障害児者団体への貸出を行いました。

体育館では、一般開放で、定期的な利用者が増え、利用者数が増加しました。

### Ⅲ 理事会・評議員会・監査の開催状況

#### 【 1 】 理事会・評議員会

区 分	開催年月日	理事 (出席者数)	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成29年4月1日(土)	7人 ※決議の省略	決議事項 ア 理事長の選定
	第2回 平成29年5月26日(金) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	6人	決議事項 ア 平成28年度事業報告及び決算 イ 役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正 ウ 会計規程の一部改正 エ 組織規程等の一部改正 オ 施設長等の任命 カ 平成29年度定時評議員会の招集
	第3回 平成29年6月14日(水)	7人 ※決議の省略	決議事項 ア 理事長の選定 イ 評議員選任・解任委員会委員5名選任
	第4回 平成30年3月20日(火)	7人 ※決議の省略	決議事項 ア 平成29年度第1回臨時評議員会の招集の決定
	第5回 平成30年3月27日(火) 場所：浜松市役所 第4委員会室	7人	決議事項 ア 平成29年度収支補正予算(案)の同意 イ 定款細則の全部改正 ウ 評議員選任・解任委員会委員会運営細則の一部改正 エ 職員給与規程等の一部改正 オ 会計規程等の一部改正 カ 平成30年度事業計画(案)、収支予算(案)の同意 キ 理事(補欠理事)候補者2名選定 ク 施設長等の任命

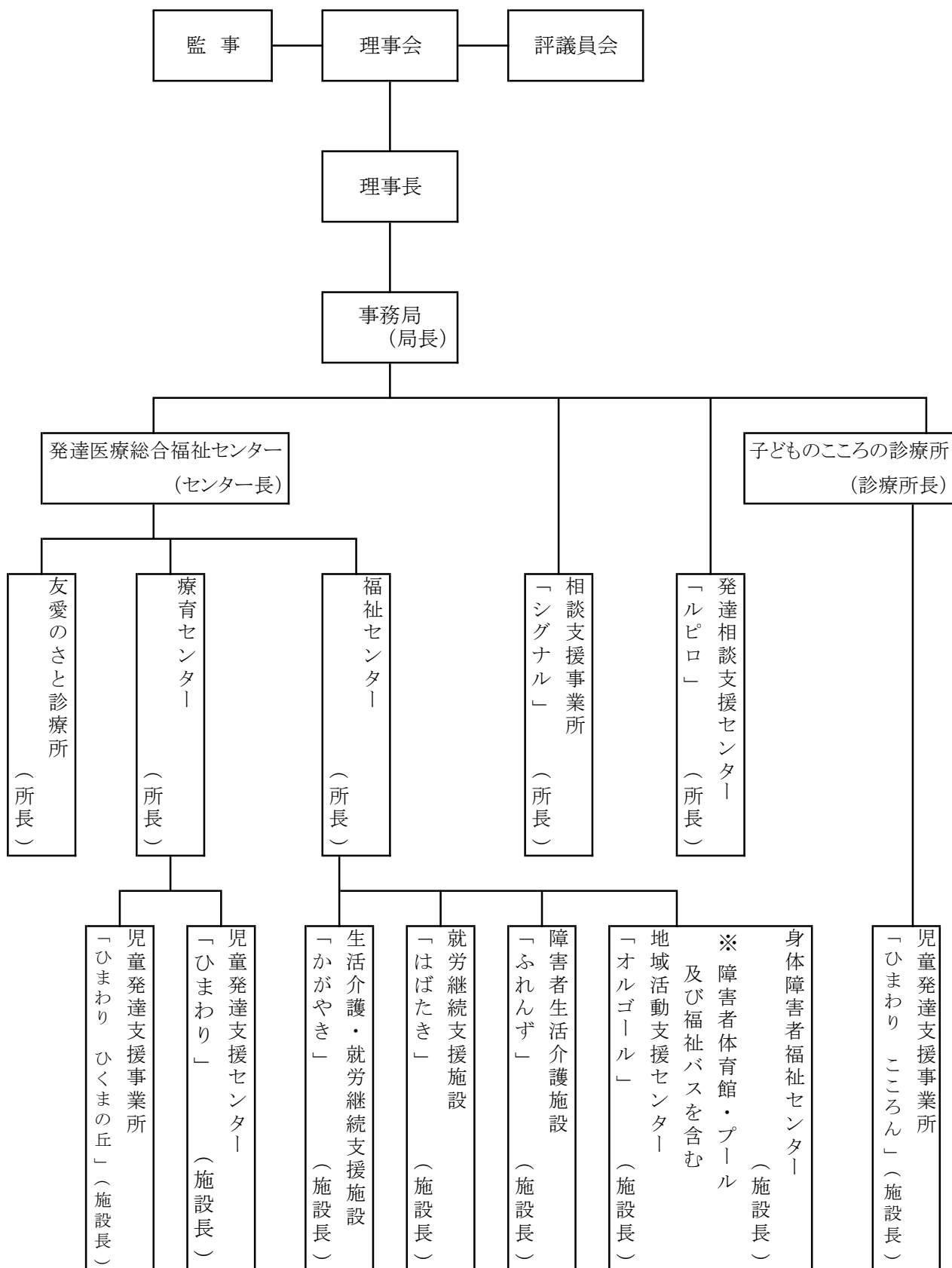
区 分	開催年月日	評議員 (出席者数)	議 事 内 容
(2) 評議員会	定時評議員会 平成29年6月14日(水) 場所: 浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	9人	報告事項 ア 平成28年度事業報告 決議事項 ア 平成28年度決算 イ 役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正 ウ 理事の選任 エ 監事の選任
	第1回臨時評議員会 平成30年3月28日(水) 場所: 浜松市役所 第4委員会室	8人	決議事項 ア 平成29年度収支補正予算(案)の承認 イ 平成30年度事業計画(案)、収支予算(案)の承認 ウ 理事(補欠理事)2名選任

## 【 2 】 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1) 期末監査	平成29年5月12日(金)	法人監事	平成28年度決算監査(会計及び業務監査)
(2) 中間監査	平成29年11月17日(金)	法人監事	平成29年度中間監査

# IV 法人組織・職員構成

## 【 1 】 法人組織



## 【 2 】 職員構成

施設等 職種	事務局長	事務局	発達医療総合福祉センター										子どものこころの診療所	ひまわり こころん	計	
			相談支援事業所 シグナル	発達相談支援センター ルピロ	友愛のさと診療所	療育センター	福祉センター									
							ひまわり	ひまわり ひくまの丘	身体障害者福祉センター	地域活動支援センター	かがやき	はばたき				ふれんず
支援員	(1)	5 (1)	7 (4)	2 (2)	1 (4)	1 (11)		2 (9)	2 (2)	6 (9)	2 (4)	3 (12)	5 (4)	2 (2)	36 (65)	
医師				4 (11)									2 (5)		6 (16)	
薬剤師								(1)							(1)	
保健師		1	1	1	1								2		6	
看護師					6	1 (2)						2 (1)	2 (1)		11 (4)	
臨床心理士				4 (6)	6 (6)	1							3 (2)		14 (14)	
診療放射線技師					1										1	
臨床検査技師					1										1	
言語聴覚士						3 (1)							3		6 (1)	
理学療法士					1	2 (1)						(1)			3 (2)	
作業療法士						3 (1)	1			1					5 (1)	
視能訓練士						1									1	
管理栄養士															(1)	
保育士			4				14 (14)	2 (2)					1	2	23 (16)	
計	(1)	6 (1)	12 (4)	7 (8)	15 (15)	15 (9)	18 (28)	2 (2)	2 (10)	2 (2)	7 (9)	2 (4)	5 (14)	18 (12)	2 (2)	113 (121)
内数:産休・育休職員			1		1	1	2						2		7	

※ 注1 ( )内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き。

※ 注2 産休・育休職員、代替臨時職員含む。

○資格保有者数

社会福祉士		2	8 (1)	1	1		1		1	1 (3)		1	4		20 (4)
精神保健福祉士			(1)	1 (1)						(1)			4		5 (3)
介護福祉士			1 (1)				(1)	(1)	1 (1)	3 (1)	1	3 (8)			9 (15)

※ ( )内の数字は、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き。

※ 重複資格保有者を含む。